



国家は人なり

令和7年5月19日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

国家は人なり。ゆえに世界においても等しい。

これは人々が国家であり、世界であるということである。そのためマグナカルタやイギリスにおけるパブリックサーバントという概念は正しいのである。

これら西洋の進歩性は、市民社会という源流における彼らのルーツを有するのである。

ゆえに政治は人々のためにあるのである。

これら新しい概念は、西洋と東洋の融合における理想という新しい世界の合意なのである。

これらは世界における国際原理原則を新たに提案するものであり、それらは新しい世界の創造への合意と基盤として提示するものである。

これら共有の合意は世界において与えられ、それらが未来という現実の創造を実現できるのである。

これらは政治の使命を新たに定義するものであり、政治が世界と未来を創造しリードできるのである。

これらが理想という合意における未来の実現であることは、世界が希望という約束を与えられることなのである。

これら崇高な理想は、人類が共有する新しい世界そのものである。

そして政治がそれを実現するのである。